

【学校教育目標】 豊かな心を持ち、夢の実現に向かって自律的に活動する久里の子の育成

～ 元気・笑顔・思いやりがあふれる学校 ～



# 久里の子

唐津市立久里小学校

学校便り No.5

令和6年 6月18日

文責： 宮本 克一

## 唐津市教育の日 6/9(日)

### たくさんの参観！ありがとうございました

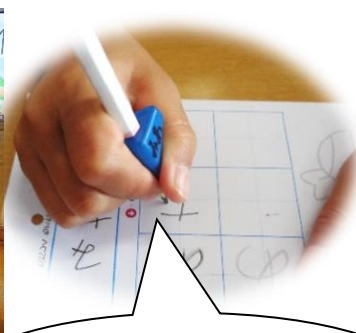


6月9日に行われた「唐津市教育の日」。保護者の皆様におかれましては、せっかくのお休みの日に授業参観にお越しいただき、本当にありがとうございました。また、祖父母や地域の方々の姿もお見掛けすることができ、たいへん嬉しく思ったところです。

さて、お子様の学校生活の様子はいかがでしたか？「落ち着いて学習に臨んでいた」「意欲的に参加していた」「じっくり物事を考えていた」・・・「なかなか集中できていないな～」・・・いろいろな感想をもたれたことかと思います。子どもは「誰かに見られている」という時はいつも以上に頑張っているものです。きっと、唐津市教育の日はいつも以上に頑張って学習していたのではないのでしょうか？ぜひ、各家庭で学校での様子を話題にしてみてくださいね。そして、参観日以外の日にも「ちょこっと参観」してみてください！ある意味、普段の学校での様子が見れますよ。教室を立ち歩いている子。教科書も開かずに授業を受けていない子・・・もしかしたら自分の子どもがそんな状況なのかもしれません。久里小では保護者や地域の方々に「いつでも参観にお越しください」と呼びかけています。安全対策として、事務室に声を掛けていただき、ネームフォルダを着用していただければ参観可能です。ぜひ、おこしください。



【1年生は国語「ひらがな」の学習】



1年生が使ってる鉛筆を正しく持つための道具



【3年生は道徳の学習】



【2年生は道徳の学習】



運動場が一杯になるほどの多くの参観者

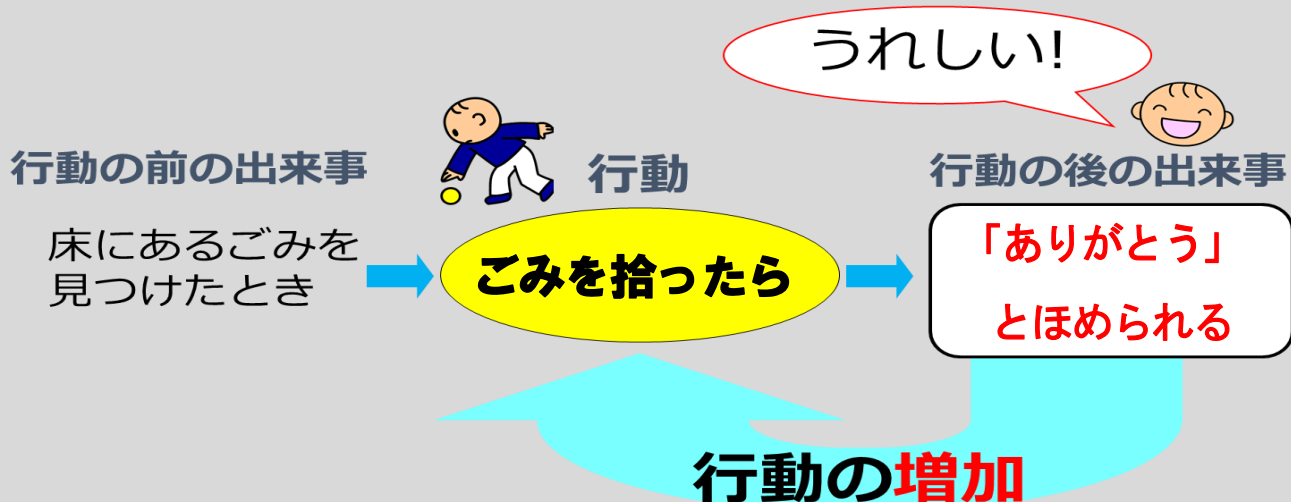


【6年生は社会「弥生時代」の学習】

## 「学校全体で取り組むポジティブ行動支援」(SWPBS) Vol.2

### ⇒“ほめる”を意識して子どもと関わる

今年度、久里小学校ではこれまで以上に「落ち着いた学校」にするために、「学校全体で取り組むポジティブ行動支援」という取組を始めました。聞きなれない言葉なので分かりにくいところがあるかと思います。そこでどんなことを目指しているのか、どんな取り組みをしているのかなど紹介していきます。今回は第2回目として「ほめる」ことを意識して子どもたちを指導していることをお伝えします。なぜ「ほめる」ことが良いのかというと…



人間は行動を起こした結果、良いことが起きると、その行動が増加する(応用行動分析学)と言われています!

## 5・6年生がプール掃除～水泳の学習が始まりました!

紫陽花の花が美しい季節になりました。毎年恒例の5・6年生プール掃除を行いました。おかげできれいなプールになりました。水質検査を終えて、準備が整いました。

6月11日からは早速、天候にも恵まれ、水泳の授業が始まりました。プールからは楽しそうな歓声がたくさん聞こえてきています。

水泳の学習の大きな目的は「水を怖がらず、長い距離泳げるようになる」ことです。自分の命を守るためにも必要な力の一つです。しかし、その学習中に事故がおこっては意味がありません。先生方には水泳の授業では「安全面に最大の配慮をしてください」とお願いしています。ご家庭でもプールでの約束は絶対を守るように声掛けをお願いします。また、**水着や帽子**などへの記名もあわせてお願いします。

